

# 願いは切実 巡回バスの実現を

## 市当局答弁「庁内体制を立ち上げ、真剣に取り組む」

市議選を通じ「巡回バス、ずっと待っていました。ぜひ走らせてください」など、市内全域から署名とともに切実な願いが寄せられました。かけのまち子議員は6月議会一般質問でその声を取り上げ、実現を迫りました。市当局は、「\*建設産業委員会報告書(2011年2月)」を尊重し、市民サービス課、行政経営課、関係各課を含めた庁内体制を夏場あたりまでに立ち上げ、真剣に取り組んでいく」などと答弁。前向きな検討を約束しました。

\* 議会・建設産業委員会は昨年7月～今年2月の間、地域公共交通について調査研究し議論。「新たな交通手段の検討が必要。市プロジェクトチームの発足を」との積極的な提言を市長に提出していました。森ケイ子議員が委員として奮闘しました。



市議 かけのまち子

かけの市議の質問で巡回バスの必要性が話され、市当局からも前向きな回答があり、とても嬉しい気持ちになりました。大口町の巡回バス活用や、弱者対策のみでなく社会資源として考える視点も、なるほどと思いました。巡回バスが気軽な足になり、あちらこちらに外出できたら、市全体も活性化するのではないのでしょうか。

傍聴した鈴木さん(高屋町)

請願への態度 採択○、不採択●

かけのまち子	共産党	○
東 よしき	共産党	○
森 ケイ子	共産党	○
古田 みちよ	公明党	●
鈴木 貢	公明党	●
野下 達哉	公明党	●
尾関 健治	江政ク	●
江口 雅明	江政ク	●
牧野 圭佑	江政ク	●
中西 保夫	江政ク	●
山 登志浩	社民党	●
稲山 明敏	政新ク	●
伊神 克寿	政新ク	●
古池 勝英	政新ク	●
河合 正猛	江政ク	議長
小林 弘子	江政ク	●
木本 恵造	江政ク	●
沢田 和延	江政ク	●
古田 富士夫	政新ク	●
宮地 友治	政新ク	●
高田 健孝	政新ク	●
福田 三千男	政新ク	●

\*敬称略  
\*江政クの小林弘子氏は民主党

## なぜ? 市議会は願いに背を向け「巡回バス請願」を不採択に

一方、2,800余の署名を添え6月議会に提出された「巡回バスを走らせ、いこまいカー予約便の値下げを求める請願」は、日本共産党市議団3人の賛成のみで、不採択となりました。

日本共産党は東よしき議員が「請願を採択し、議会と市当局が力を合わせ一緒に取り組もう」と賛成討論。江政クラブ・政新クラブ(共に自民系)・公明党

を代表し、伊神議員が反対討論を行いました。反対理由は「市当局に新たな体制でしっかり検討してもらえばよい」という他人事のようなものでした。

今回の請願不採択は、議会が市民の願い実現を後押しするどころか、願いに背を向け、議会の総意である「委員会報告書」までも反故にしてしまうものです。

また市議選では、日本共産党以外にも数人の候補者が、「市内循環バス」「公共交通網の整備」などの公約を掲げていたはず。自らの公約はどこへ行ってしまったのでしょうか。



傍聴者の声

請願の委員会審議では、「時期尚早」「莫大な予算がかかる」など、日本共産党の東市議以外の人はすべて後向き発言でがっかりでした。

### 資源ごみ、もっと楽に出せるように!

かけの議員のその他の一般質問

- 地域の回収場所に平日の早朝しか出せず、子育て世代などにはかなりの負担です。すべての種類の資源ごみを1ヶ所で、土日、休日などいつでも都合のよい日時に余裕をもって出せる、資源ごみステーションを江南にも設置を。
- 高齢者世帯にとって、重くかさばる資源ごみを遠くにある回収場所まで運ぶのは一苦勞。ごみ出しボランティアの組織化を。など、寄せられた切実な願いを質しました。



### 日本共産党議員団は公約実現に全力で取り組みます

4月の市議選で、日本共産党議員団は3議席に伸ばしていただき、発言力が大きくなりました。寄せられた願いをはじめ、公約の実現に全力で取り組みます。

また改選後、17項目にわたる議会改革の提案を各派代表に申し入れました。主なものは

- ・ 議会だよりを全世帯対象に発行すること。
- ・ 本会議での発言は対面方式とすること。
- ・ 議会選出の審議会委員は報酬を辞退すること。など